

図書館利用者とこどもと本のひろば館長との懇談会

- 1 日時 平成 30 年 10 月 28 日（日） 11 時 40～12 時 10 分
- 2 場所 こどもと本のひろば 2 階 おはなしのへや
- 3 参加者 利用者 5 名
図書館 3 名
(館長、館長代理、本社担当)
- 4 テーマ 「こどもと本のひろばに期待する図書館サービスとは」
- 5 配付資料 (1) 図書館利用者と館長の懇談会（レジュメ）
- 6 次第 (1) 館長挨拶
(2) 懇談
(3) 館長挨拶

図書館利用者とこどもと本のひろば館長との懇談会 会議録

1 こどもと本のひろば館長挨拶

こどもと本のひろばの館長との懇談会にご参加いただきありがとうございます。こどもと本のひろばではこの懇談会や利用者アンケートを通じて皆様から様々なご意見を頂戴し、それを今後の運営に生かしていきたいと考えております。また、最近では図書館のシステムに関するご要望をよく頂戴しますが、図書館システムに関しましてこどもと本のひろばのみで対応できるものではございません。それらのご意見に関しましては光が丘図書館にご報告させていただきます。

今日お配りしたプリントにも記載いたしましたが昨年度の懇談会や利用者アンケートでいただいたご意見を実際に反映したものもございます。例えば、ぬいぐるみが洗濯されているか疑問とのお声に対し昨年度は一斉に全てのぬいぐるみを洗濯いたしました。以降はまた一度に洗濯することで綺麗な状態で提供させていただきます。また、子育てに関する講座を充実させていただきたいというご要望に対して「子どもの薬の飲みかた」に関する講座を薬剤師の方をお招きして実施いたしました。全てのご要望にお応えできる訳ではありませんが、皆様のご意見を今後の図書館運営に活かしていきたいと思っています。

2 懇談会

図書館 最初に、こどもと本のひろば職員の皆様への対応や接し方でお感じになられることなどはございますでしょうか。

利用者 丁寧で感じの良い対応をしてもらっています。子どもも話しやすい雰囲気でもとても助かっています。積極的に声掛けもしてくれますので、困っていても職員のほうから声をかけてくれるのでとても良いと思っています。

おはなし会の始めに、前に行かないようにとの注意をもらっていますが、どうしても子どもは前に出てしまいます。親御さんによって注意する、しないがあります。そういった時は職員の方にきちんと注意してもらいたいと思います。ルールを守っているほうが嫌な気分になってしまうと思います。注意を受けていやがる親御さんはいらっしゃると思います。

図書館 声掛けの徹底ということですね。

利用者 また、写真撮影も会の時だけがだめだと思っている保護者の方が多いので、常時だめだということを伝えてもらえるとよいのでは。守っている保護者は私も撮りたいのに思ってしまう。普段からできないということをもっとアナウンスしていただきたいと思います。

図書館 ありがとうございます。他に職員の接し方でお感じになることはございますか。

利用者 いつもよくしてもらっています。

図書館 ありがとうございます。本日は午前中に「ひろばおはなし会」、昨日は「おとぎの世界へようこそ」というイベントを行いました。現状ひろばで実施しているイベントに加えてこういう企画があれば良いのというご意見やご提案があればお聞かせください。

利用者 いつものおはなし会にもテーマがあって子どもにもとても良いと思います。今月のお薦めの本とかこの本が人気がありますといった情報をおはなし会で教えていただけるとよいのですが。今日もとても楽しかったのですが、全部がハロウィンだったので少し違うものも教えていただければと思います。

図書館 例えば、かこさとしさんが亡くなりましたが、おはなし会テーマとは別にかこさとしさんの本を紹介するというイメージでよろしいでしょうか。

利用者 はい、そうです。

- 図書館** それも考えられると思います。ありがとうございます。
- 利用者** イベントではないが、よく利用させてもらっているのですが、気になることがあります。司書さんと子どもが仲良くなったりするのですが、いつのまにかその人がいなくなっていたりします。異動されたのではないかと思います。普通の図書館ではできないかと思いますが、新しく入ってきた人の紹介をしていただけると子どももいなくなったことが分かると思います。あと、今行っているシークレットブックも、選んだ人の名前がわかると気に入った本の場合、その人にお薦めの本を頼んだりすることに繋がって面白いのではないかと思います。
- 他の図書館では考えられないかと思うのですが、子ども相手なのであってもよいのかなと異動した後でもよいのであると良いのかなと思います。
- 図書館** 当館の場合ですと本館の南大泉図書館との間で相互に異動するというケースが考えられます。10月にも異動がありましたのでひろばの職員が1名南大泉図書館に移っています。そういうことがお伝えられる場が作れるか考えていきたいと思います。
- 子ども図書館なのでどうしても数が少なくなります。保護者の方が対象となる企画についてはいかがでしょうか。
- 利用者** 実際にこれまでどのようなイベントをやってきたのでしょうか。
- 図書館** 最近では、「保護者向けえいごdeよみきかせ」というタイトルでお子さんに読み聞かせをしてもらうためのポイントをお伝えする講座を実施いたしました。また、冒頭でお話した「こどもの薬の飲みかた」や31日には「絵本と歯ブラシで親子のコミュニケーション」を行います。これは保健所の方に来ていただいて歯ブラシの正しい使い方をお伝えすることで毎日保護者の方とお子さんのコミュニケーションをとっていただければと思っています。基本は保護者の方とお子さんとのコミュニケーションをとってもらうためにこんなことができるのではないのでしょうかという企画になっています。保護者の方を単独で対象としているものとしては「コリをほぐしてリラックス」などをご紹介しております。現状はそのような流れになっています。
- 子ども向けの企画に比べれば数は少なくなります。その分は南大泉図書館の企画もご利用いただければと思います。

利用者 子ども系のものが沢山あるので、今くらいでよいのではないのでしょうか。私は仕事をしているので平日にイベントがあっても参加することはできません。南大泉のイベントにも参加しているので、南大泉のイベント紹介をひろばでいただければ今の状態でよいと思います。

図書館 南大泉のイベント情報は1階トイレ脇の壁面にコーナーがございます。また近々のものにつきましてはカウンターでもチラシを配布しています。そこと連動してご利用いただければと思います。本日はご意見が浮かばないこともあるかと思いますが、11月10日から利用者アンケートを実施いたします。懇談会実施後になにかご意見がございましたら利用者アンケートをご利用いただけるととても助かります。

イベントから一度離れまして、館内の表示はどうでしょうか。例えば資料のあいだに作者名の「あいうえお」を表示しています。資料を探しやすくするためのものですが、そのような表示や案内板などで、見にくいとか不足しているというようなことはないでしょうか。

利用者 作家さんを紹介するものがあると興味を持ちやすいと思います。子どもに本を選ぶときにもそういうものがあると良いと思います。

図書館 有名な方ということでしょうか。

利用者 そうですね、あとは職員のかたのお勧めの作家とかがあるとその人の本を読みたくなると思います。挿絵もそうで、とても可愛い挿絵を描く方とかもいると思います。

図書館 ありがとうございます。私どもも気が付かないことがありますし、利用者様の目線というのもあるかと思います。

利用者 本屋の店員の方が書いているようなもので良いと思います。ポップのようなもので充分かと思います。今なら『おやすみロジャー』のような本の紹介があると興味をひかれるのではないのでしょうか。僕もフィーリング選びますが、どうしても動物や食べ物とかが多くなってしまう。そういうのが分かりやすくなると良いと思います。

図書館 ありがとうございます。現状の案内表示には問題がなく、本そのものを紹介するという方が良いという理解でよろしいでしょうか。

利用者 はい、そうです。

図書館 その方向で考えさせていただきます。

子ども用の小さな椅子に防災頭巾を設置していますが、防災頭巾だとなかなか認識していただいていないと思います。本に関すること以外の表示で何かご意見はございませんでしょうか。

利用者 あれには「防災頭巾」との表示はあるのですか。

図書館 いえ、書いてありません。

利用者 いつも使っていましたが、気が付きませんでした。「防災頭巾」との表示があってもよいと思います。

図書館 昔は学校の椅子などにもあって一般的だったと思います。

利用者 ありましたね。防災頭巾をおいているのは片方の椅子だけですね。

図書館 はい。低い方の椅子だけに設置されています。

利用者 であれば、エアコンの下あたりに防災頭巾ですという表示をしてはどうでしょうか。貼るだけでも違うのではないのでしょうか。「被れます」みたいなのもよいと思います。本当に子どもが被るかもしれませんが。

図書館 それは問題ないと思います。地震の時に少しでもプロテクターになればと考えています。

利用者 ちなみに、エレベーターは地震の時には止まるのでしょうか。

図書館 止まります。近い方の階に行って開いて止まります。以降はその状態を解除するまでそのままになります。

利用者 そのような表示はありますか。

図書館 地震がきたときという表示はありません。

図書館 それも検討させていただきます。

利用者 おはなし会の時に地震があつたら真ん中にという注意がありますが、それ以外の時にはどうするのでしょうか。

図書館 防災訓練ではカウンタースタッフが声をかけて書架から出てもらって集まるということを想定しています。

利用者 ここは安全ですという表示を作っても良いのではないのでしょうか。

図書館 ここに集まって下さいというような表示でしょうか。

利用者 床に線を引くでも良いかもしれません。例えば、赤い枠内は安全です、のようしておけば良いと思います。係の人が誘導する前に子どもが集まるかも

しれません。

図書館 有事の時にどのように動くのかをもっと明確にしていきたいと思います。防災頭巾を例にだしたので災害時の表示の話になりましたが、他の事項で何かございますでしょうか。

図書館 一通り揃っている印象でしょうか。

利用者 これまで色々改善されていますよね。消毒液や補助便座などもそうですね。

図書館 懇談会でいただいたご意見や利用者アンケートなどを参考にしております。
総合的に何かご意見などありませんでしょうか。

利用者 大丈夫です。

3 こどもと本のひろば館長挨拶

懇談会以降に何かございましたら利用者アンケートもご利用いただければと思います。
今年度はこの後、和楽器による演奏会を企画しております。普段聞く機会の少ない和楽器の音色を聴いていただく企画で、親子で楽しんでいただければと思います。ぜひ、ご参加いただければと思います。本日は長い時間ありがとうございました。今後ともこどもと本のひろばをよろしくお願いいたします。